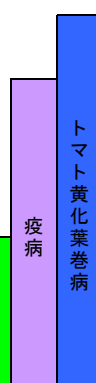
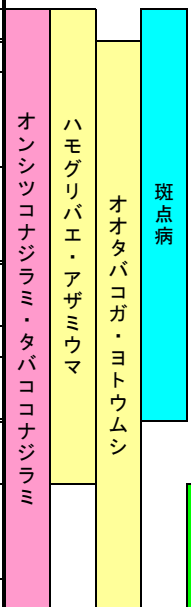


もっと安心農産物ミニトマト防除暦（平成30年版 土耕栽培用）

2018.4.2

月	旬	作業	薬剤名	ハチ日数	濃度・使用量	出荷前日数	対象病害虫
7月	中旬	播種・育苗 土壌消毒 (消毒剤は1剤を選択) 土壌還元消毒	D-D・テロン		15~20g/10a	作付け10~15日前	ネコブセンチュウ・ネグサレセンチュウ
			ソイリン・ダブルストッパー		30L/10a(1穴当り3ml)		ネコブセンチュウ・ネグサレセンチュウ・萎凋病
			クロールピクリン・クロピクフロー		1穴当り2~20~30g/10a		ネキリムシ・センチュウ類
			バスアミド微粒剤		200~300g/立方m	定植21日前	苗木枯病(リゾクトニア菌)
8月	上旬	ベツ作成	フスマ		1000kg/10a		ネコブセンチュウ・ネグサレセンチュウ・萎凋病
	中旬	定植	ネマキック粒剤	14↑	15~20kg/10a	定植前	ネコブセンチュウ
9月	上旬	マルハナバチ導入	スタークル粒剤	14↑	2g/株(植穴処理)	定植時	アブラムシ類・コナジラミ類・ハモグリバエ類
	中旬		マッチ乳剤	1	2000~3000	前日	ハスモンヨトウ・コナジラミ類・トマトサビダニ
			ダコニール1000	1	1000	前日	葉かび病
			アフーム乳剤	2	2000	前日	ハモグリバエ・オオタバコガ・トマトサビダニ
			ダントツ水溶剤	15↑	2000~4000	前日	アブラムシ類・コナジラミ類
			スタークル粒剤	14↑	2g/株(株本処理)	前日	アブラムシ類・コナジラミ類・ハモグリバエ類
			ベストガード水溶剤	10	1000~2000	前日	アブラムシ類・コナジラミ類
下旬	アミスターオプティフロアブル	1	1000	7日前	葉かび病・疫病・灰色かび病		
10月	上旬	収穫開始	アフェツフロアブル	1	2000	前日	葉かび病・灰色かび病・菌核病
	中旬	ホリバー	☆エコビタ液剤	0	100~200	前日	アブラムシ類・コナジラミ類・ハダニ類・うどんこ病
	下旬	ランテープ	モスピラン水溶剤	3	2000	前日	アブラムシ類・コナジラミ類
11月	上旬		ディアナSC	1	2500~5000	前日	アザミウマ類・ハモグリバエ類・ハスモンヨトウ
	中旬		バリアード顆粒水和剤	1	4000	前日	アブラムシ類・コナジラミ類
			☆エコビタ液剤	0	100~200	前日	アブラムシ類・コナジラミ類・ハダニ類・うどんこ病
			ランマンフロアブル	0	1000~2000	前日	疫病
			ノーモルト乳剤	1	2000	前日	コナジラミ類・ハスモンヨトウ
12月	上旬		ファンタジスタ顆粒水和剤	1	2000~3000	前日	灰色かび病・菌核病・葉かび病
	中旬		ガードホープ液剤	1	4000	前日	ネコブセンチュウ・トマトサビダニ
			ロブラール水和剤	1	1000~1500	前日	灰色かび病・輪紋病・斑点病
			ベトファイター顆粒水和剤	0	2000	前日	疫病
			バリアード顆粒水和剤	1	4000	前日	アブラムシ類・コナジラミ類
1月	上旬		ゲッター水和剤	1	1500	前日	灰色かび病・菌核病・葉かび病
	中旬		コロマイト乳剤	1	1500	前日	コナジラミ類・ハモグリバエ類・トマトサビダニ
	下旬		ピクシオDF		2000	前日	灰色かび病
2月	上旬		☆エコビタ液剤	0	100~200	前日	アブラムシ類・コナジラミ類・ハダニ類・うどんこ病
	中旬		ゲッター水和剤	1	1500	前日	灰色かび病・菌核病・葉かび病
	下旬		モスピラン水溶剤	1	2000	前日	アブラムシ類・コナジラミ類
3月	上旬		フェスティバルC水和剤		600~800	前日	疫病
	中旬		ピクシオDF		2000	前日	灰色かび病
	下旬		☆ハーモメイト水溶剤	0	800~1000	前日	うどんこ病
4月	上旬		ディアナSC	1	2500~5000	前日	アザミウマ類・ハモグリバエ類・ハスモンヨトウ
	中旬		レーバスフロアブル	1	2000	前日	疫病
	下旬		バリアード顆粒水和剤	1	4000	前日	アブラムシ類・コナジラミ類
5月	上旬		☆エコビタ液剤	0	100~200	前日	アブラムシ類・コナジラミ類・ハダニ類・うどんこ病
	中旬		ノーモルト乳剤	1	2000	前日	コナジラミ類・ハスモンヨトウ
	下旬		ベストガード水溶剤	10	1000~2000	前日	アブラムシ類・コナジラミ類・アザミウマ類
6月	上旬		☆エコビタ液剤	0	100~200	前日	コナジラミ類・アブラムシ類・ハダニ類・うどんこ病
	中旬		スタークル顆粒水溶剤	14↑	2000~3000	前日	アブラムシ類・コナジラミ類・ハモグリバエ
	下旬						



**※注意: 化学成分使用回数が40回を超えないよう十分注意すること。**

**備考**

病害虫の発生状況により下記の薬剤より選択。

**コナジラミ類:** スタークル顆粒水溶剤(3000倍・前日・2回)、チェス顆粒水和剤(5000倍・前日・3回)、ウララDF(2000倍・前日・3回)、  
**アドマイヤー**顆粒水和剤(10000倍・前日・2回)、**アニキ**乳剤(1000~2000倍・前日・3回)、**コルト**顆粒水和剤(4000倍・前日・3回)

**ハモグリバエ:** プレオフロアブル(1000倍・前日・2回)、トリガード液剤(1000倍・前日・2回)、カスケード乳剤(2000~4000倍・前日・2回)

**ヨトウムシ類:** フェニックス顆粒水和剤(2000倍・前日・2回)、☆ **エスマルクDF**(1000倍・前日・制限なし)、☆ **デルフィン**顆粒水和剤(1000倍・前日・制限なし)

**オオタバコガ:** プレバソソフロアブル(2000倍・前日・3回)、フェニックス顆粒水和剤(2000倍~4000倍・前日・2回)

**アブラムシ類:** ☆ **プリファード**水和剤(1000倍・前日・制限なし)、☆ **粘着くん**液剤(100倍・前日・制限なし)

**アザミウマ類:** **マッチ**乳剤(2000~3000倍・前日・2回(ミカンキイロ))、**コテツ**フロアブル(2000倍・前日・3回)、**アーデント**水和剤(1000倍・前日・2回)

**ハダニ類:** **マイトコー**フロアブル(1000倍・前日・1回)、☆ **アカリタッチ**乳剤(1000~3000倍・前日・制限なし)

**葉かび病:** **トリフミン**水和剤(3000倍・前日・5回)、**トリフミン**ジェット(400㎡当たり50g・前日・5回)【パンチョと合わせて5回】、**ベルコート**水和剤(6000倍・前日・2回)  
**ホライズンドライ**フロアブル(2500倍・前日・3回)、**サンヨール**(500倍・前日・4回)、☆ **カリグリーン**(800倍・前日・制限なし)

**うどんこ病:** **パンチョTF**顆粒水和剤(2000倍・前日・2回)

**灰色かび病:** ☆ **ボトキラー**水和剤(ダクト内投入10~15g/10a/日・発病前~発病初期・制限なし)、**トップジンM**水和剤(1500~2000倍・前日・5回)、  
**ロブラール**くん煙剤(300~400㎡当たり・100g・前日・3回以内)、**フルピカ**フロアブル(2000倍・前日・4回)、**ベンレート**水和剤(2000倍・前日・3回)

**軟腐病:** ☆ **コサイド3000**(1000倍・制限なし・制限なし)

**疫病:** ☆ **Zボルドー**(500倍・制限なし・制限なし)、**ペンコゼブ**フロアブル(1000倍・前日・2回)、**ライメイ**フロアブル(2000倍・前日・4回)、  
**プロポーズ**顆粒水和剤(1500倍・7日・2回)、**レーバス**フロアブル(2000倍・前日・3回)

◎ **ファンタジスタ**顆粒水和剤(灰色かび病・菌核病・葉かび病・2000~3000倍・3回以内・前日まで)予防効果に加えて病斑進展阻止効果を有します。

※黄色粘着板(ホリバー等) 10a当り200枚を必ず使用。

※☆印は天然系農薬で化学合成農薬ではありません。